

2010年11月30日

CO₂見える化ビジョン“CO₂MPAS” 簡単モデル TYPE-U を開発、販売開始 — 中小事業所向けにシンプル、低価格化を実現 —

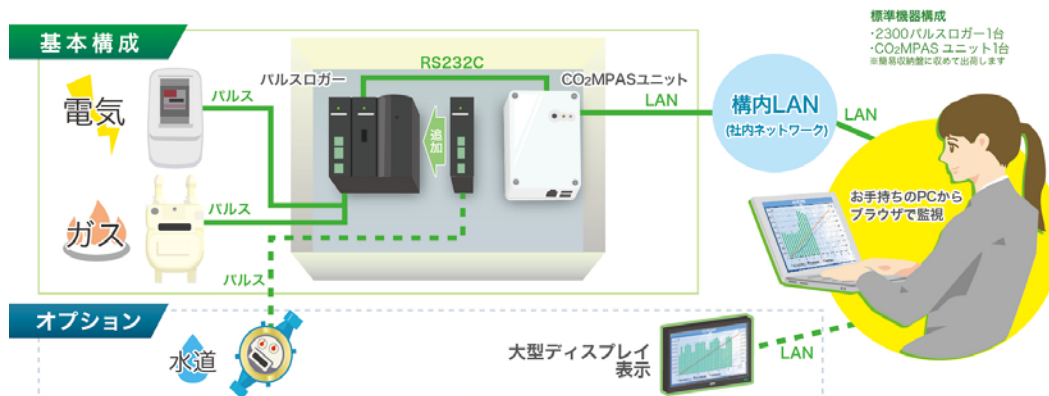
2010年4月1日(木)より我が国初のキャップ&トレード制度となる東京都環境確保条例が始まっており、この規制対象となっている都内約1,300箇所の大規模事業所では、厳しいCO₂削減義務が課せられています。東京都から始まった自治体のCO₂総量規制の動きは、埼玉県が同様の規制施行を表明しているように、来年度以降ますます全国的に広まっていくことが予想されています。

戸田建設(株)(社長:井上舜三)ではこのような総量規制の対象となるビル、事業所および全国規模の企業などの環境経営およびCO₂排出目標達成をお手伝いするため、省エネ法対象企業などの中小規模事業所向けにCO₂見える化ビジョン“CO₂MPAS”の簡単モデルTYPE-Uを開発しました。

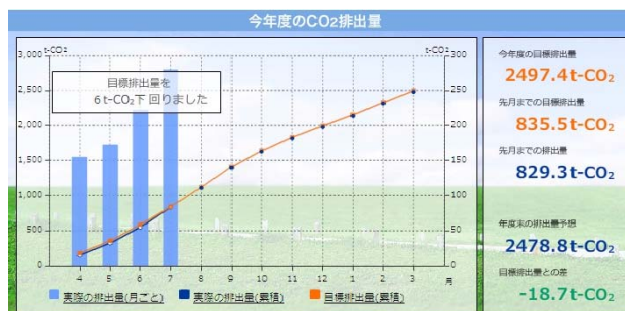
CO₂見える化ビジョン“CO₂MPAS”の簡単モデルTYPE-Uは、電気・ガスなどの使用量ならびにCO₂排出量をディスプレイにリアルタイムに表示すること(【見える化】)ができます。また、年度末のCO₂排出目標値と実績値との差異を予想でき、排出量取引における企業の予算化を支援することができます。今年4月に開発し販売を開始した、大規模事業所向けのCO₂見える化ビジョン“CO₂MPAS”TYPE-T(標準モデル)と同様、計測器を製作する日置電機(株)とシステム開発の(株)ラプラス・システムとの共同開発によるものです。

【CO₂見える化ビジョン“CO₂MPAS” 簡単モデル TYPE-U の概要】

この度開発したTYPE-U(簡単モデル)の特徴は、TYPE-T(標準モデル)の基本性能はそのまま、中小規模事業所向けに機能をシンプルにし、価格を抑えた点にあります。



- 電力量表示(24時間、月間、年間)
- ガス量表示(24時間、月間、年間)
- CO₂排出量表示(24時間、月間、年間)
- 目標値と実測値とを同時表示
- 手動画面切換え(1画面表示)
- お手持ちのPCのディスプレイに表示

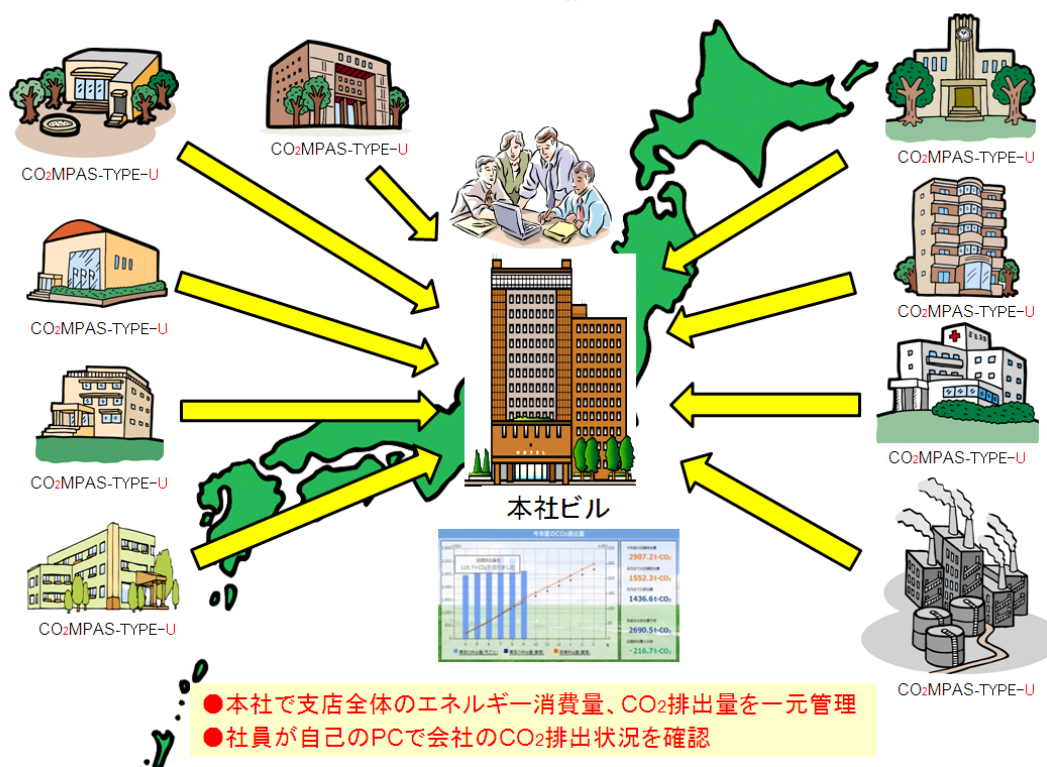


- ご希望に応じて、CO₂MPAS ユニット提供のみ（お客様ご自身が施工）の場合と、材工一式（CO₂MPAS ユニット本体、取付工事、電気工事および入力作業）のどちらかをお選びいただけます。
- 本体価格（CO₂MPAS ユニットの定価）は **60万円台**（1セット）を予定しています。
材工共では 100～200 万円程度になるものと予想されます。（建物の条件によって異なります）
- TYPE-U の基本ユニットは、電気メーターおよびガスメーター各 1 箇所の総量規制対象メーター（親メーター）のパルス信号を自動計測します。（水道メーターも可能～ただし、オプション）

全国規模の企業では、本社などの管理部門に大規模事業所向けの TYPE-T（標準モデル）を設置し、中小規模事業所に TYPE-U（簡単モデル）を設置することにより、全国事業所のエネルギーデータと CO₂ 排出量を本社でリアルタイムに管理することができる TYPE-M（応用モデル）へのアップグレードが可能となります。

【見える化】は最もローコストで効果的な CO₂ 削減手段です。東京都環境確保条例発効初年度の今年、これから CO₂ 削減計画を立てようとする企業には、現状の CO₂ 排出状況の把握から始めることをお勧めします。CO₂ 見える化ビジョン“CO₂MPAS”は大規模事業所だけでなく中小規模事業所および全国規模企業などの CO₂ 排出目標達成をお手伝いするだけでなく、年度末の CO₂ 排出目標値と実測値との差異を予想することにより、排出量取引における企業の予算化を支援します。

■全国展開企業へのCO₂MPASの展開構想（応用モデルTYPE-M）



以上

お問い合わせ先 戸田建設(株) エンジニアリング部 市川 TEL 03-3274-4357